

広域道路ネットワーク整備の加速

令和2年7月

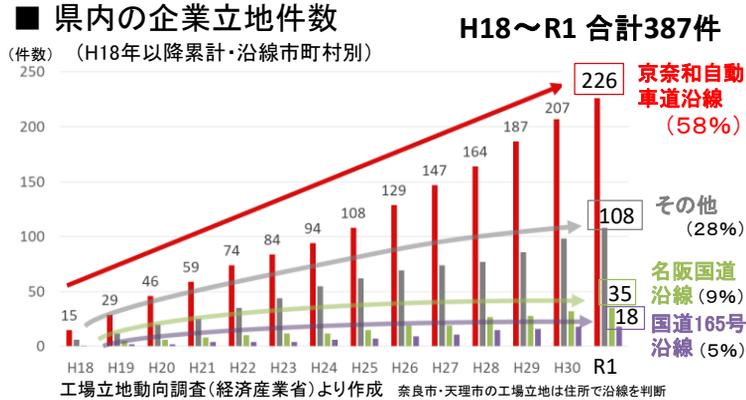
【担当省庁】国土交通省

(これまでの取り組み)

御礼

奈良は企業立地環境の整備の遅れにもかかわらず、**近年は企業立地増加傾向**（京奈和道沿線が58%）

令和元年の企業立地件数32件
（全国**8位** 近畿7府県中**2位**）



1. 広域幹線道路ネットワーク整備の加速

御礼

○ 京奈和自動車道

大和北道路 ⇒ **トンネル工事の早期着手**

県は(都)西九条佐保線と一体的用地買収を推進
(用地取得率〔(仮称)奈良IC～郡山下ッ道JCT〕71%(R2.5))

大和御所道路 ⇒ **大和高田バイパスの早期連結、開通時期の早期確定、公表事業認定の手続きを進めて頂き、感謝(未買収地 11件(R2.5))**
(県は用地の取得に全面的協力)

○ 国道168号 五條新宮道路 ⇒ **用地取得・工事の推進**

十津川道路の全線開通 (令和元年9月16日)

十津川道路(Ⅱ期)の権限代行による令和2年度新規事業化

○ 国道169号(伯母峯峠道路) ⇒ **トンネル工事の早期着手**

2. 重要物流道路の追加指定による道路整備の推進

下記の路線を追加指定し、**ネットワーク強化のため重点整備**

- ・ 国道168号(紀伊半島アンカールート、大規模広域防災拠点へのアクセス)
- ・ 国道169号(紀伊半島アンカールート)
- ・ 国道165号(企業立地支援)
- ・ 第二阪奈・京奈和連絡道路(東西軸の強化)

3. 計画的かつ集中的な老朽化対策と事前防災対策の推進

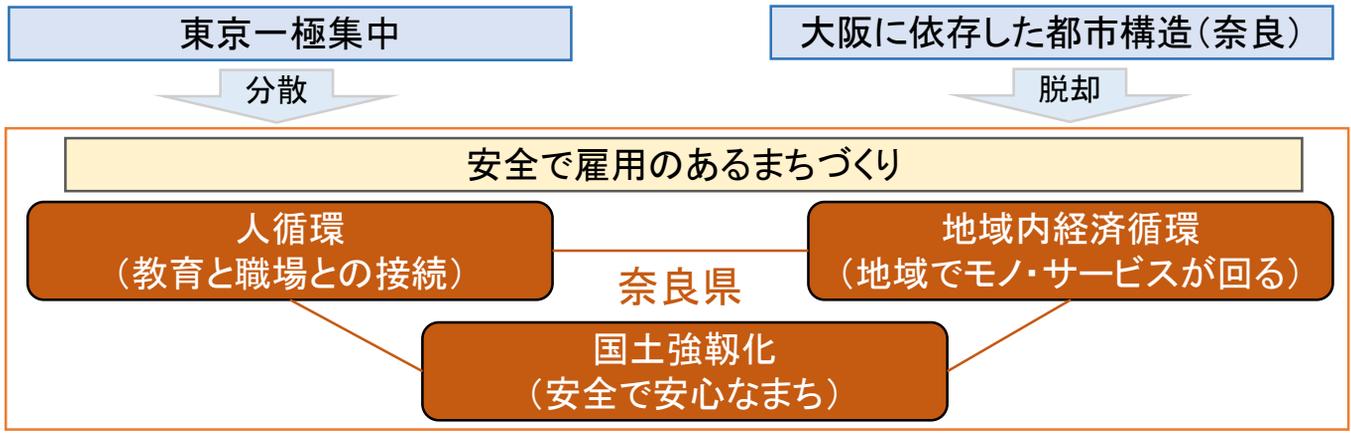
国道168号、169号の安定的な物流・人流ネットワークの確保

○ 1巡目点検(H26～H30)を踏まえ、『早期に措置を講ずべき状態である施設(Ⅲ判定)』については、優先的に老朽化対策を進め、来年度内に概ね完了

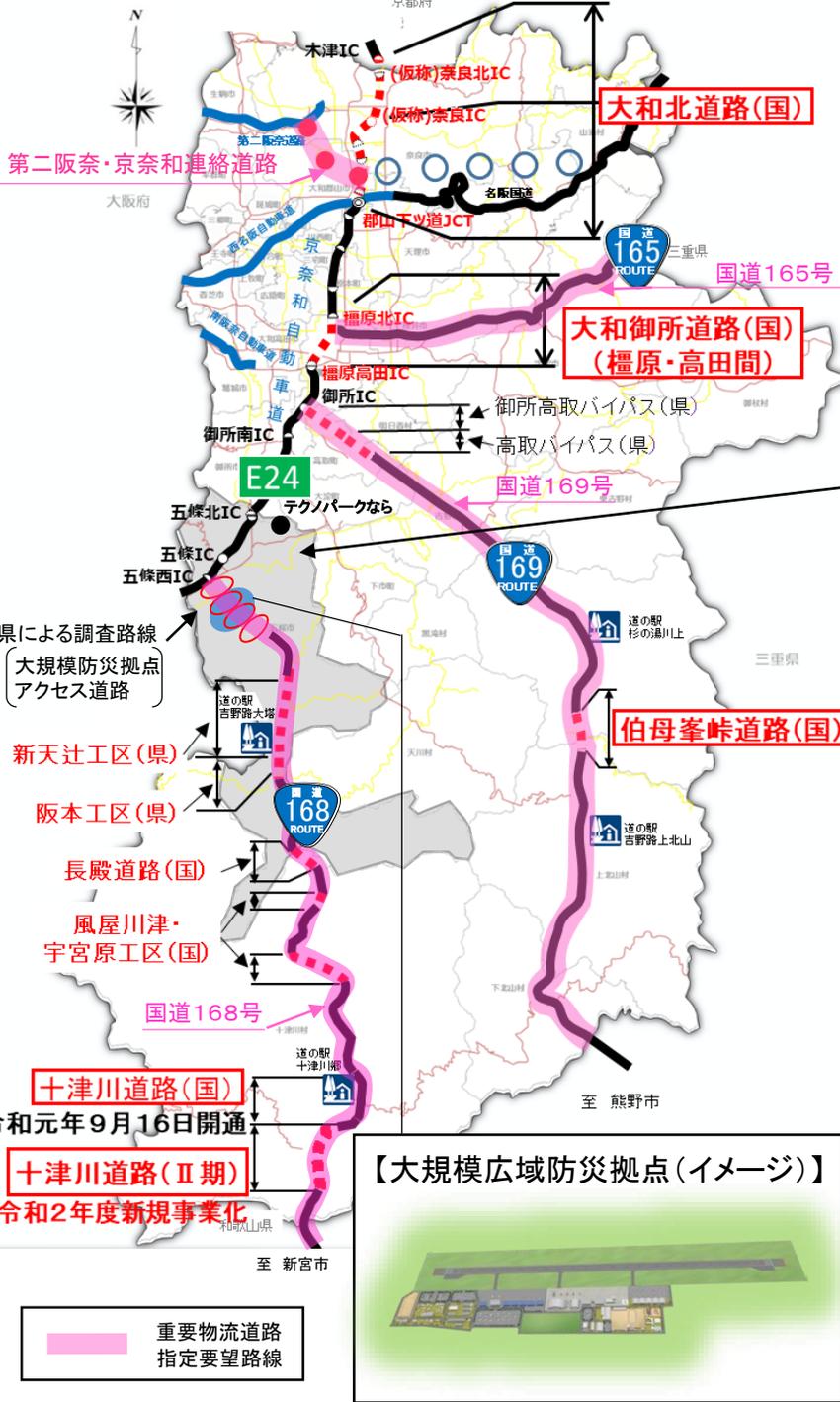
○ 通行止が多発している法面対策の推進

⇒ **個別補助等の予算の総額確保**

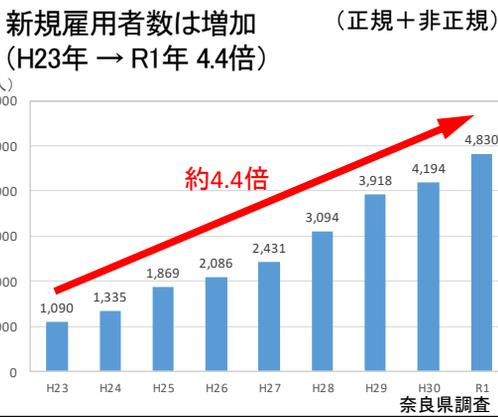
4. これからの地方をめぐる安全で雇用のあるまちづくりのあり方



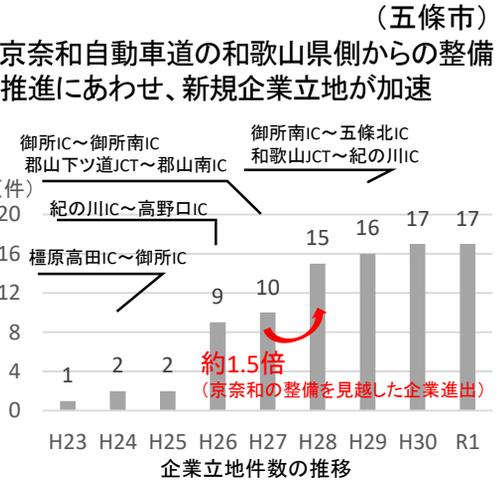
■ 広域幹線道路ネットワーク



■ 県内企業の新規雇用者数の推移



■ 企業立地件数と法人市民税の推移



H29年の五條市の法人市民税は、前年比約1.6倍に増加

